国立国語研究所の研究・事業の歴史

1950年（昭和25年）

- 八丈島の言語の社会的調査
- 福島県白河市での言語生活の実態調査
- 方言の共通語化：山形県鶴岡市での調査（1回目）
- 敬語：愛知県岡崎市での調査（1回目）
- 婦人雑誌の語彙調査
- 総合雑誌の語彙調査

方言の多様な姿をとらえる全国的な調査を行い，後世への言語文化遺産を蓄積しています

1960年（昭和35年）

- 共通語化の過程：北海道での調査（1回目）
- 総合雑誌の用字用語調査
- 「明治初期の新聞の用語」
- 「現代雑誌九十種の用語用字」
- 「分類語彙表」
- 「沖縄語辞典」
- 待遇表現の実態：島根県松江市での24時間調査
- 「日本言語地図」刊行開始
- 大型電子計算機と漢字テレタイプ導入による語彙データ処理

- 「電子計算機による新聞の語彙調査」
- 「送りがなの意識調査」
- 「動詞の意味・用法の記述的研究」
- 「形容詞の意味・用法の記述的研究」
- 鶴岡調査（2回目）
- 岡崎調査（2回目）
- 全6巻完成
- 大都市の言語生活調査
- 企業の中の敬語調査

現代日本語をコンピュータで扱うための基盤として不可欠な調査研究を行ってきました

1970年（昭和45年）

- 「現代新聞の漢字」高速漢字プリンタ完成
- 言語行動の日独比較調査

新聞・雑誌・テレビ放送などで用いられている現代日本語の多様な姿をとらえる調査研究を行い，大量で良質な言語データを蓄積しています

漢字をコンピュータで扱う基盤作りに貢献しました

現代日本語の多様性をとらえる調査研究を行い，将来の日本語の姿を考える基盤情報を蓄積しています

- 「高校教科書の語彙調査」
- 「国定読本用語総覧」刊行開始
- 北海道調査（2回目）
- 「中学校教科書の語彙調査」
- 学校の中の敬語調査
- 「方言文法全国地図」刊行開始
- 鶴岡調査（3回目）

- 「テレビ放送の語彙調査」
- 全12巻完成
- 日本語観国際センサス：世界28か国・地域での調査

1990年（平成 2年）

- 「全国方言談話データベース 日本ふるさとことば集成」刊行開始
- 第1回「外来語」言い換え提案発表
- 「分類語彙表 増補改訂版」
- 「現代雑誌の語彙調査」
- 「現代雑誌の漢字調査」
- 「日本語話し言葉コーパス」公開
- 「太陽コーパス」CD-ROM版と研究論文集刊行

- 全6巻完成

2000年（平成12年）

- 「入門期の言語能力」

- 「小学生の言語能力の発達」

実験校の協力を得て，小学校入学から卒業までの継続的な追跡調査により言語能力の発達の過程を明らかにしました

- 「中学生の漢字習得に関する研究」
- 「幼児の読み書き能力」
- 「幼児の文法能力」
- 「幼児・児童の概念形成と言語」
- 「児童・生徒の常用漢字の習得」
- 「児童の作文使用語彙」
- 「常用漢字の習得と指導」
- 「教育基本語彙の基本的研究」

日本語を外国語（第二言語）として学ぶ人たちへの日本語教育の基盤となる研究や教材開発を行ってきました

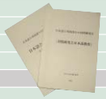
日本語教師のための指導参考書の編集や，視聴覚教材及びシナリオ集・解説書・語彙表などの関連教材を開発し提供してきました

- 「日本語教育指導参考書」（国立国語研究所編）刊行開始
- No.22刊行

- 「日本語教育映画基礎編」制作開始

- 制作終了
- 「日本語教育映像教材 中級編」制作開始
- 制作終了

- 「日本語教育映像教材 初級編」制作開始
- 制作終了
- 「日本語と外国語との対照研究」刊行開始



- No.10刊行
- 日本語教育の学習環境と学習手段に関する調査研究
- 「作文対訳データベース」オンライン版公開
- 対照言語学研究の開始

日本語と外国語との対照研究を行い，日本語の特徴を明らかにしてきました

中国帰国者，技術研修生など多様化した学習者に対応するための日本語教育の基礎的研究を行ってきました

- 日本語教育短期研修
- 日本語教育長期専門研修

日本語教師の研修事業を行い，指導的立場に立つ人材を数多く輩出してきました

- 「日本語教育論集」創刊

- 日本語教育相互研修ネットワーク

- 日本語教育研修（短期・長期・遠隔）
- 「日本語教育ブックレット」創刊

- 国語関係記事の収集開始
- 「国語年鑑」創刊

- 第1回講演会開催
- 第1回研究発表会開催

現代日本語に関する様々な情報資料を作成・蓄積し，現代日本語の動向をとらえる基盤作りをしています

蓄積した各種の日本語情報を電子媒体やインターネットなどを通して，公開・提供しています

電子化報告書・資料集の画像ファイルをインターネット上で公開しています

- 「日本語科学」創刊
- 「日本語教育年鑑」創刊

- 広報紙「国語研の窓」創刊
- 「新「ことば」シリーズ」（国立国語研究所編）刊行開始
- 「ことばビデオ」制作開始
- 第1回国際シンポジウム開催
- 第1回「ことば」フォーラム開催

※何年かにわたる刊行物の場合（「テレビ放送の語彙調査」I, II, III など）は，第1巻の発行年の行に記載しています。